



「京もの担い手育成事業」  
インターンシッププログラム

錦織

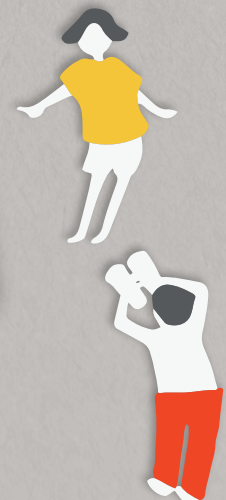
# 光峯錦織工房

こうほうにしきおりこうぼう

龍村 周 様

2019年8月～2020年2月

上記期間に合計7回のワークショップを開催



「京もの担い手育成事業」

主 催 | 京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

企画・運営 | ようび

コーディネーター | 大島 正幸 (ようび 代表取締役)



京都市  
CITY OF KYOTO



京都の伝統産業  
Traditional Industries of Kyoto





こうほうにしきおりこうぼう

## 光峯錦織工房

### 事業内容

織物の復原・織物の販売・織物体験

### 龍村周様プロフィール

株式会社龍村光峯 代表取締役 / 錦織作家  
京都府出身。東京造形大学卒。

織物美術家・龍村光峯の長男として生まれる。  
後継者として織物美術作品を制作し、自らも高機を織る。一般財団法人日本伝統織物研究所にて工房見学や織物文化サロン、機織り体験などの文化事業にも取り組む。



# プログラムの流れ

## プログラムの目標

- ①龍村さんが制作されている、錦織の魅力を客観的に分析する
- ②龍村さんが制作されている、錦織の魅力の認知拡大

day1, day2

### ● 伝統工芸の 魅力の分析

ワーク 第一印象から感じた、龍村さんの錦織の魅力の分析 ▶

ワーク 制作体験から感じた、龍村さんの錦織の魅力の分析 ▶

day3~day6

### ● 伝統工芸の魅力の 認知拡大

ワーク 魅力が伝わる展示空間を考える ▶

ワーク 魅力が伝わる写真の撮影 ▶

ワーク 魅力が伝わるカタログの制作 ▶

day7

ワーク 光峯錦織工房の今後の展望を考える

講義 ワークショップの振り返りと今後について







# 伝統工芸の魅力の分析

## ワーク① 第一印象から感じた、龍村さんの錦織の魅力の分析

龍村さんが制作されている錦織の魅力を効果的に伝え、認知拡大・ファンづくりをしていくための最初のステップとして、魅力の分析を行いました。インターン生に、龍村さんの錦織の作品に先入観が無い状態で作品を見てもらい、魅力に感じた要素をキーワードで出してもらいました。

<インターン生から出たキーワード>

- 美しい
- ダイナミック
- 凛としている
- 物語性
- 光の角度で表情が変化する
- 立体的
- 宇宙的
- ロマンチック
- 透明感
- 実用的
- ブルーが神秘的 等



## ワーク② 制作体験から感じた、龍村さんの錦織の魅力の分析

インターン生に、錦織の機織り体験をしてもらい、体験を通して感じた、龍村さんの錦織の魅力をキーワードで出してもらいました。

<インターン生から出たキーワード>

- 技術のかたまり
- 唯一無二
- 作業の音が良い
- 凄さ実感
- 絶妙な力加減
- 糸が綺麗
- 魅了される
- 楽しい
- こつこつ
- 飽きない
- 個性が出る
- 特別感
- 達成感がある
- mm 以下の世界
- 日本の技術すごい

制作体験をすることによって、織物が完成するまでにかかる時間や工程を知ることができ、織物の価値を知ることができました。



# 伝統工芸の魅力の認知拡大

分析した、龍村さんの錦織の魅力が、第三者に効果的に伝わる方法を考えました。

## ワーク① 魅力が伝わる展示空間を考える

「錦織は、身近で美しい技術であること」をテーマに、龍村さんの錦織の魅力が、第三者に効果的に伝わる工場の展示空間について考えました。



これまで「つくること」しか考えていませんでしたが、「伝えること」について深く考えることができ、自分の視野がとてま広がりました。「伝えること」をするときに、しっかり魅力の分解をし、効果的な伝え方、ターゲットの選び方をしたいと思います。

## ワーク② 魅力が伝わる写真の撮影

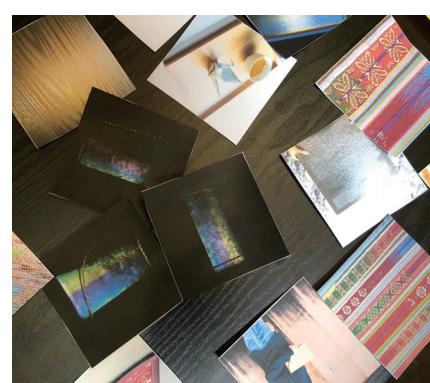
龍村さんの錦織の魅力が、第三者に効果的に伝わる写真の演出について検討し、アートディレクターと共に、写真撮影を行いました。撮影した写真は、Instagramで投稿し、オーディエンスの反応を検証しました。



## ワーク③ 魅力を伝えるカタログ制作

龍村さんの錦織の魅力が効果的に伝わるカタログの内容を考え、制作しました。制作したカタログは、インターン生に彼らと同世代の友人・知人に配布してもらい、龍村さんの錦織の認知を若い世代へ広げました。

自分たちの考えた構想が、実際に写真やカタログに反映されたことがとても嬉しかったです。





# プログラムを終えて

既に事業で行っている内容を磨いていくことや、考えていることを実行に移すことへの意識が高まりました。また、今行っている事業に、今回の経験から得た新たな事柄を取り込み、しっかりと反映していきたいと思います。



光峯錦織工房  
龍村様

伝統産業における知識や分析、広報、マーケティングなど、多くの専門的な知識の基礎や体験を得ることができました。これらは頭だけでなく体感を通して、得ることができたものなので、私自身の将来の仕事でも必ず生きてくると思います。また、今回のプログラムにおいて、日本の伝統産業の技術が現代や未来に合わせた進化をしていることがわかり、この事実をもっと多くの人を知る機会を設けたいと考えるようになりました。



インターン生  
大学3年生

「伝統」の捉え方が変わりました。昔のことばかりが伝統のではなく、「今」のことも伝統の一部であり、新しいことにチャレンジすることも伝統を守る行為だと思うようになりました。また、錦織を通して、より日本の産業に魅力と誇りを感じるようになりました。



インターン生  
大学3年生

伝統産業と聞くと、難しいイメージがどうしても先行してしまいがちですが、1つ1つの作品を見て楽しむことは誰にでもできました。また、人に伝えるためには自分の理解、そして想いが必要で、それに加えてどう伝えるかが重要であると学びました。



インターン生  
大学4年生